

医療福祉部会

&生活環境部会

互いに支え合い、

誰もが住みよい町づくり

豊浦コミュニティ情報プラザ 内 083-227-2744 toyoura-machidukuri@chic.ocn.ne.jp



私たちの周りにあるマークや点字ブロックには、障害のあるなしや国籍に関わらず、誰もが安心して生活できるよう、大切な意味が込められています。その意味を知って、周りの人に思いやりをもって行動することで、支え合う、住みよいまちをつくりましょう。

皆さん、いくつご存知でしたか？



障害者のための国際シンボルマーク

車いす利用者だけでなく、障害がある全ての人が利用し易い建物や施設を示す世界共通のマーク。



身体障害者マーク

肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマーク。



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、筆談など必要な支援を行うことを示すマーク。



聴覚障害者マーク

聴覚障害であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマーク。



ヒアリングループマーク

補聴器や人工内耳に内蔵されているTコイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマーク。



手話マーク

聞こえない・聞こえにくい人が手話言語でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、手話言語で対応できるところが提示できる。



ハート・プラスマーク

外見ではわかりにくい「身体内部に障害がある人」を示し、マークにより周囲の理解や配慮を得ることを目的とし、電車やバス等に表示されている。



筆談マーク

聞こえない・聞こえにくい人、音声言語障害者、知的障害者や外国人などが筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示したり、役所、公共及び民間施設・交通機関の窓口、店舗など、筆談で対応できるところが提示できる。



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要とする方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマーク (JIS規格)。



盲人のための世界共通のマーク

視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器（信号機、展示案内板、音声案内のエレベーター、トイレなど）に表示されている。



ほじよ犬マーク

身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）法の啓発のために、施設や店舗などの入り口に表示されている。公共の施設や交通機関、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設は、身体障害のある人が身体障害者補助犬を同伴するのを受け入れる義務がある。



こども車いすマーク

「子ども用車いす」や「病気や障害があってベビーカーでしか移動できない人が使用しているベビーカー」、その利用を認めている施設の入口などに表示されている。



マタニティーマーク

妊娠婦が身に付け、妊娠婦であることを示すためのマーク。外見から判別しにくい妊娠初期の妊娠婦に対する理解を得ることを主眼とする。



点字ブロック

視覚障害者が足裏の触感覚で認識できるよう、突起を表面につけたもので、視覚障害者を安全に誘導するために地面や床面に敷設されているブロック（プレート）



誘導ブロック・線状ブロック

ブロックの突起を足裏や白杖で確認しながら突起の方向に従い進めるように設置されている。



警告ブロック・点状ブロック

階段前、横断歩道前、誘導ブロックが交差する分岐点、案内板の前、障害物の前、駅のホームの端等に設置されている。



点字

点字は縦3点横2点の6つの点の組み合わせからなる表音。文字で、指先の触覚により読み取ることで、視覚に障害があっても読むことができる。



「白杖SOSシグナル」

白杖を頭上50cm程度に掲げてSOSのシグナルを示している視覚に障害のある人を見かけたら、進んで声をかけ支援しようという「白杖SOSシグナル」運動の普及啓発シンボルマーク。



ユニバーサルデザイン（文化・言語・国籍や年齢・性別・障害の有無などによらず、誰にとってもわかりやすく、できるだけ多くの人々が利用できることを目指す建築・製品・情報などの設計）が普及して、みんなが幸せになれるといいですね。

外国から来た方々にも働きやすく、住みよい町に

今、豊浦町内には、水産加工業を始め、介護事業、農業他様々な分野で外国人技能実習生が働いています。出身国はフィリピン、ベトナム、インドネシア、ミャンマーなど様々です。限られた滞在期間の間に日本語や専門の技能を身につけようと、熱心に働き、納税の義務も果たしています。豊浦町の産業や生活は彼らの働きに負うところが大です。彼らにとって安心・安全な町づくりをすることは、私たちの幸せにも繋がります。

遠い異国で、不安を抱えながら働いている外国人技能実習生の皆さん、少しでも快適に生活し、日本の社会や文化に対しての良い印象をもって帰国していただけるよう、みんなで取り組みませんか。

豊浦町内の 公共トイレマップ

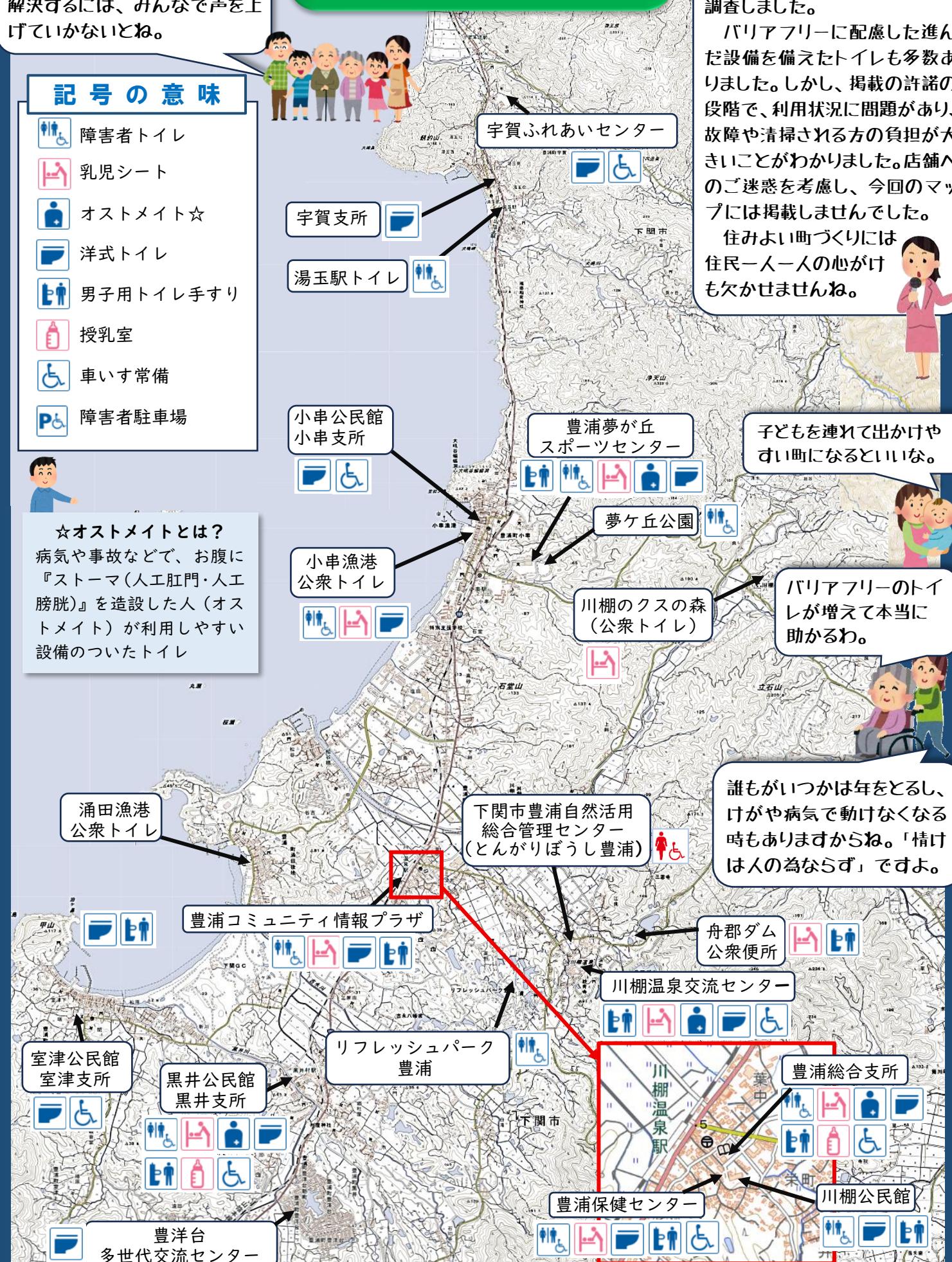
公共施設のバリアフリー化は、まだまだ道半ばだね。問題点を解決するには、みんなで声を上げていかないとね。

記号の意味

- 障害者トイレ
- 乳児シート
- オストメイト☆
- 洋式トイレ
- 男子用トイレ手すり
- 授乳室
- 車いす常備
- 障害者駐車場



☆オストメイトとは?
病気や事故などで、お腹に『ストーマ(人工肛門・人工膀胱)』を造設した人(オストメイト)が利用しやすい設備のついたトイレ



今回のマップ作製に当たっては、町内の大型店舗のトイレも調査しました。

バリアフリーに配慮した進んだ設備を備えたトイレも多数ありました。しかし、掲載の許諾の段階で、利用状況に問題があり、故障や清掃される方の負担が大きいことがわかりました。店舗へのご迷惑を考慮し、今回のマップには掲載しませんでした。

住みよい町づくりには住民一人一人の心がけも欠かせませんね。



子どもを連れて出かけやすい町になるといいな。

バリアフリーのトイレが増えて本当に助かるわ。

誰もがいつかは年をとるし、けがや病気で動けなくなる時もありますからね。「情けは人の為ならず」ですよ。